

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度分)

法人名	独立行政法人医薬品医療機器総合機構	
案件番号	1	
入札及び契約方式	一般競争入札(最低価格落札方式)	
契約の件名及び数量	独立行政法人医薬品医療機器総合機構情報システム監査業務一式	
契約締結日	平成26年2月7日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社ソフトクリエイト	
入札経緯及び結果	平成26年1月7日 入札公告	
	平成26年1月30日 入札書等〆切	
	平成26年1月31日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	応札者の条件中、「脆弱性監査業務は、監査対象が前年とほぼ同じであり、新たな観点による監査結果を導くため、前年度において当該監査業務を落札した業者は、応札できないものとする。」に係る記述について削除し、条件を緩和した。
②業務等準備期間の十分な確保	○	公告時期(1月25日→1月7日)を前倒し、休日を含め18日間確保した。
③公告期間の見直し	-	(従来より25日)
④公告周知方法の改善	-	(従来よりHPにて周知)
⑤電子入札システムの導入	○	今後の検討課題
⑥業者等からの聴き取り	-	入札説明会に参加したものの応札しなかった業者に対しては、理由について調査を実施した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
一者応札改善の取組は、現在対応可能な方策は全て施した。		
契約監視委員会のコメント		
一者応札ではあるが、契約の相手方は連続していない。事業の実施時期の前倒しや複数年化にするなど、改善に向けた更なる工夫を検討願いたい。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
次回調達では、コメントも踏まえて検討する。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。

一者応札・応募事案フォローアップ票(平成25年度分)

法人名	独立行政法人医薬品医療機器総合機構	
案件番号	号2	
入札及び契約方式	一般競争入札	
契約の件名及び数量	診療報酬明細書が有する情報の電子化されたデータ及びレセプトデータセットの検索・集計ツール	
契約締結日	平成26年3月20日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社日本医療データセンター	
入札経緯及び結果	平成26年2月20日 入札公告	
	平成26年3月19日 入札書等不切	
	平成26年3月20日 開札	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	PMDAでは既に数年分(2005年～)のレセプトデータを保有していたため、最新の1年分のデータのみを調達するべく単年度毎に調達を行ってきた。本調達からは、①PMDAが保有するレセプトデータと同じデータであれば、最新のデータのみを納入する、②PMDAが保有するレセプトデータ以外のデータであれば、PMDAが同等の価値と認める2005年～最新のレセプトデータを納入する、という2通りの納入方法が可能であることを明示的に記載し、他社が参入できるようにした。本件の進め方については監事の了解を得ている。
②業務等準備期間の十分な確保	×	
③公告期間の見直し	×	
④公告周知方法の改善	○	入札予定案件は、ホームページ上で早めに開示している(四半期毎)。
⑤電子入札システムの導入	○	今後の検討課題。
⑥業者等からの聴き取り	×	
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
今後は、幅広く周知を行い、公告期間を十分設けるなど、これまでの取組内容を引き続き実施していく他、事前確認型公募による調達を検討したい。		
契約監視委員会のコメント		
特になし。		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
次回調達では、幅広く周知を行い、公告期間を十分設けるなど、これまでの取組内容を引き続き実施していく他、事前確認型公募による調達を検討する。		

(注)1. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「改善項目」は、平成21年7月3日事務連絡「競争契約における1者応札・1者応募についての改善方策等について(依頼)」に基づき各法人で作成した改善方策等を基に、適宜追加すること。

(注)2. 「一者応札・応募の改善取組内容」における「状況」は、取組済の場合は「○」、取組未済の場合は「×」を記載。

(注)3. 本書式は雛形であることから、必要に応じて適宜項目を追加すること。